

高校地理プリント（過去問類似）
地理A（旧課程の過去問） No.4

名前

得点

/11

問1 夏季に乾燥し冬季に一定の降水がある特徴を持ち、耐寒性の低い柑橘類の栽培に適しているため、スペインやイタリア、ギリシャなどの南ヨーロッパ諸国における農業景観に大きな影響を与えている気候区の名称を答えよ。（2024年 全国公立入試 類似）

1. 熱帯雨林気候 2. 温暖湿潤気候 3. 西岸海洋性気候 4. 地中海性気候

問2 近世以降、西インド諸島などの植民地において、安価な労働力を利用して単一の嗜好品や原料用作物を大規模に栽培するために形成された、大農園による農業経営方式を何というか。（2018年 全国公立入試 類似）

- 1.プランテーション 2. ファゼンダ 3. エスタンシア 4. ハシエンダ

問3 南アメリカ大陸南端の太平洋岸（チリ南部）には、かつて発達した氷河によって削られた谷に海水が入り込んで形成された、複雑な入り江をもつ地形が広く分布している。この沈水地形の名称として最も適当なものを答えよ。（2012年 全国公立入試 類似）

1. フィヨルド 2. モレーン 3. エスチュアリ 4. ドラムリン

問4 山地や丘陵地の傾斜地において、夜間に冷却された空気が斜面を流れ下ることで、山麓や盆地底に比べて気温が下がりにくく温暖になる現象、およびそれを利用して果樹栽培などが行われる地帯を何というか。（2011年 全国公立入試 類似）

1. 斜面温暖帯 2. 沈降逆転層 3. 接地逆転層 4. 気温逆転層

問5 北海道の後志地方に位置する自治体のうち、尻別川流域の平坦な土地を利用して稲作が盛んに行われており、米の産出額が大きな割合を占める町はどこか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 蘭越町 2. 厚真町 3. 余市町 4. 美瑛町

問6 日本の暖温帯に位置する山地や丘陵地の傾斜地では、日当たりや排水が良く、冬季に冷気がたまらない気候条件（斜面温暖帯）を活かして、ある果樹の栽培が盛んに行われている。和歌山県や愛媛県、佐賀県の山麓などで特に生産が盛んな、この農産物は何か。（2011年 全国公立入試 類似）

1. リンゴ 2. ブドウ 3. レモン 4. ミカン

問7 地形図において、標高の等しい地点を結んだ閉曲線であり、これが密集している場所は傾斜が急であることを示し、避難経路の選定において崖崩れなどの土砂災害リスクを評価する際の重要な指標となるものは何か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 等高線 2. 等深線 3. 等圧線 4. 等温線

問8 標高10m以下の臨海地域（低地）に多くの人口が集中しており、地球温暖化にともなう海面上昇やサイクロンの襲来による高潮被害、さらには河川の氾濫による浸水被害に対して極めて脆弱な、ガンジス川下流のデルタに位置する南アジアの国はどこか。（2017年 全国公立入試 類似）

1. パキスタン 2. アフガニスタン 3. バングラデシュ 4. スリランカ

問9 南フランスの地中海沿岸に位置し、夏季は乾燥して冬季は温暖で一定の降水がある気候特性を持ち、ヨーロッパを代表する保養地・観光都市として知られる都市はどこか。（2020年 全国公立入試 類似）

1. ニース 2. プラハ 3. オスロ 4. リヨン

問10 日本との貿易において、かつては原油の主要な輸入先であり、現在でも液化天然ガス（LNG）や、熱帯林の木材を加工した合板、エビなどの魚介類の重要な輸入相手となっている東南アジアの国はどこか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. マレーシア 2. シンガポール 3. フィリピン 4. インドネシア

問11 丘陵地や山麓の斜面を平坦化して造成された宅地において、谷を埋めたり斜面に土を積み上げたりして造られた土地を何というか。この土地は、もとの地盤を削り取って造られた土地に比べて地盤が緩く、大雨や地震の際には地滑りや崩落などの災害リスクが高いことで知られる。（2022年 全国公立入試 類似）

1. 盛土 2. 整地 3. 埋立 4. 切土

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 4 地中海性気候	地中海沿岸の南ヨーロッパ諸国は、夏季に乾燥し冬季に降水がある気候区に属している。この気候特性は、耐寒性が低く温暖な気候を好む柑橘類の栽培に極めて適しており、スペインやイタリア、ギリシャなどで盛んな農業の基盤となっている。
問2	答え 1 プランテーション	ヨーロッパ諸国はカリブ海地域などの植民地において、アフリカから連行した奴隷などの労働力を利用し、特定の作物を大規模に栽培する大農園を経営した。このような経営方式は、植民地側のモノカルチャー経済化を招く要因となった。
問3	答え 1 フィヨルド	南アメリカ大陸の南端部は高緯度に位置し、かつて氷河が発達していた。この地域では、氷河の侵食作用によって形成されたU字谷に、後氷期の海面上昇によって海水が浸入し、複雑な入り江をもつフィヨルドが形成された。同様の地形は、ノルウェー西岸やニュージーランド南島、北アメリカ西岸（アラスカなど）にもみられる。
問4	答え 1 斜面温暖帯	夜間に地表が冷却されると、冷たく重い空気が斜面を流れ下り、盆地底や谷底に停滞して「冷気湖」を形成する。このため、斜面の中腹には周囲に比べて気温が下がりにくい温暖な空気の層が形成される。この地帯は霜害を避けることができるため、柑橘類や茶などの栽培に広く利用されている。
問5	答え 1 蘭越町	後志地方の二セコ地区周辺では、地形や土地利用を反映した異なる農業特性が見られます。尻別川沿いの平坦な土地を利用して稲作が盛んに行われているのは蘭越町です。倶知安町ではジャガイモなどのイモ類や野菜の栽培、二セコ町では酪農が盛んです。
問6	答え 4 ミカン	斜面温暖帯は、夜間に冷気が斜面を流れ下ることで中腹に温暖な空気層が形成される現象であり、霜に弱い柑橘類の栽培に適している。日当たりや排水性の良さも手伝って、静岡県、愛媛県、和歌山県、佐賀県などの傾斜地で温州みかんをはじめとする柑橘類の栽培が広く行われている。
問7	答え 1 等高線	地形図上で標高の等しい地点を結んだ線を等高線と呼ぶ。等高線の間隔が狭く密集している場所は急斜面（崖など）であることを示し、大雨の際には崖崩れなどの土砂災害が発生する危険性が高い。避難経路を計画・評価する際には、等高線の密集度合いから地形的リスクを読み取ることが重要である。
問8	答え 3 バングラデシュ	ガンジス川とブラマプトラ川の下流に広がる広大なデルタ（三角州）に位置するバングラデシュは、国土の大部分が標高の低い平地であり、人口密度が非常に高い。そのため、地球温暖化による海面上昇や、サイクロンによる高潮、モンスーン期の河川氾濫などの自然災害に対して極めて脆弱な国として知られている。
問9	答え 1 ニース	フランス南東部のコート・ダジュール地方に位置するこの都市は、温暖な気候に恵まれ、古くからリゾート地として発展してきた。地中海性気候の典型的な特徴を示す都市の一つである。
問10	答え 4 インドネシア	豊富な天然資源や農林水産業の背景から、日本へ液化天然ガスや原油などのエネルギー資源、合板、エビなどを輸出している。特に熱帯木材を利用した合板の輸出や、マングローブ林を切り開いた養殖池でのエビ生産などが知られている。
問11	答え 1 盛土	丘陵地や台地を宅地として開発する際、傾斜を平坦にするために、高い部分の土砂を削り取る「切土」と、低い部分や谷に土砂を積み上げる「盛土」が行われる。もとの地盤を削った部分は比較的強固で揺れにくいですが、土を盛った部分は人工的に造成されたため地盤が緩く、水分を含みやすいため、地震や豪雨の際に崩落（滑動崩落）などの災害が発生しやすい特徴がある。